

2023年3月17日

関係各位

三井物産株式会社

役員人事

2023年3月17日開催の取締役会において、来る6月21日開催予定の定時株主総会に付議される予定の社外取締役及び社外監査役人事が添付の通り決議されましたのでお知らせ致します。

<内容一覧>

I. 社外取締役人事

- 1) 新任社外取締役 (6月21日株主総会付議予定)
- 2) 重任社外取締役 (6月21日株主総会付議予定)
- 3) 退任社外取締役 (6月21日株主総会日付)

II. 社外監査役人事

- 1) 新任社外監査役 (6月21日株主総会付議予定)
- 2) 退任社外監査役 (6月21日株主総会日付)

【添付資料】

- ①6月21日開催予定株主総会日以降の取締役・監査役体制
- ②6月21日開催予定株主総会日以降の役員数
- ③新任社外取締役の略歴・選任理由
- ④重任社外取締役の選任理由
- ⑤新任社外監査役の略歴・選任理由

I. 社外取締役人事

1) 新任社外取締役 3名

2023年6月21日株主総会付議予定

| 氏名 | 新 | 現 |
|----------------------|-------|---|
| 石 黒 不二代 | 社外取締役 | |
| Sarah L. Casanova | 社外取締役 | |
| Jessica Tan Soon Neo | 社外取締役 | |

2) 重任社外取締役 3名

2023年6月21日株主総会付議予定

| 氏名 | 新 | 現 |
|--------------|-------|-------|
| Samuel Walsh | 社外取締役 | 社外取締役 |
| 内山田 竹 志 | 社外取締役 | 社外取締役 |
| 江 川 雅 子 | 社外取締役 | 社外取締役 |

3) 退任社外取締役 2名

2023年6月21日株主総会日付

| 氏名 | 新 | 現 |
|----------------|----|-------|
| 小 林 いずみ | 退任 | 社外取締役 |
| Jenifer Rogers | 退任 | 社外取締役 |

II. 社外監査役人事

1) 新任社外監査役 1名

2023年6月21日株主総会付議予定

| 氏名 | 新 | 現 |
|-------|-------|---|
| 林 眞 琴 | 社外監査役 | |

2) 退任社外監査役 1名

2023年6月21日株主総会日付

| 氏名 | 新 | 現 |
|---------|----|-------|
| 小 津 博 司 | 退任 | 社外監査役 |

以 上

6月21日開催予定株主総会日以降の取締役・監査役体制

| | |
|---------|----------------------|
| 代表取締役会長 | 安 永 竜 夫 |
| 代表取締役社長 | 堀 健 一 |
| 代表取締役 | 宇 野 元 明 |
| 代表取締役 | 竹 増 喜 明 |
| 代表取締役 | 中 井 一 雅 |
| 代表取締役 | 重 田 哲 也 |
| 代表取締役 | 佐 藤 理 |
| 代表取締役 | 松 井 透 |
| 代表取締役 | 大 黒 哲 也 |
| * 取締役 | Samuel Walsh |
| * 取締役 | 内山田 竹志 |
| * 取締役 | 江 川 雅 子 |
| * 取締役 | 石 黒 不 二 代 |
| * 取締役 | Sarah L. Casanova |
| * 取締役 | Jessica Tan Soon Neo |
| 常勤監査役 | 塩 谷 公 朗 |
| 常勤監査役 | 藤 原 弘 達 |
| * 監査役 | 森 公 高 |
| * 監査役 | 玉 井 裕 子 |
| * 監査役 | 林 真 琴 |

*は社外取締役・社外監査役

6月21日開催予定株主総会日以降の役員数

〈取締役〉

| | |
|---------|-----|
| 代表取締役会長 | 1名 |
| 代表取締役社長 | 1名 |
| 代表取締役 | 7名 |
| 社外取締役 | 6名 |
| 取締役 合計 | 15名 |

〈監査役〉

| | |
|--------|----|
| 常勤監査役 | 2名 |
| 社外監査役 | 3名 |
| 監査役 合計 | 5名 |

〈取締役・監査役〉

| | |
|------------|-------------|
| 取締役・監査役 合計 | 20名(内、社外9名) |
|------------|-------------|

〈社外・女性・外国人取締役比率〉

| | | |
|----------|----|-------|
| 社外取締役比率 | 6名 | 40.0% |
| 女性取締役比率 | 4名 | 26.7% |
| 外国人取締役比率 | 3名 | 20.0% |

〈社外・女性監査役比率〉

| | | |
|---------|----|-------|
| 社外監査役比率 | 3名 | 60.0% |
| 女性監査役比率 | 1名 | 20.0% |

石黒 不二代 (イシグロ フジヨ)

生年月日: 1958年 2月 1日生

学 歴: 1980年 3月 名古屋大学経済学部卒業
1994年 6月 スタンフォード大学経営大学院卒業

略 歴:

| | | |
|-------|----|---------------------------------------|
| 1981年 | 1月 | ブラザー工業株式会社入社 |
| 1988年 | 1月 | 株式会社スワロフスキー・ジャパン入社 |
| 1994年 | 9月 | Alphametrics, Inc. 社長 |
| 1999年 | 1月 | Netyear Group, Inc. 取締役 |
| 1999年 | 7月 | ネットイヤーグループ株式会社 取締役 |
| 2000年 | 5月 | 同社 代表取締役社長 |
| 2013年 | 6月 | 株式会社損害保険ジャパン 社外監査役 |
| 2014年 | 3月 | 株式会社ホットリンク 社外取締役 |
| 2014年 | 6月 | マネックスグループ株式会社 社外取締役(現任) |
| 2015年 | 6月 | 損害保険ジャパン日本興亜株式会社(現損害保険ジャパン株式会社) 社外取締役 |
| 2021年 | 5月 | ウイングアーク1st株式会社 社外取締役(現任) |
| 2021年 | 6月 | ネットイヤーグループ株式会社 取締役チーフエヴァンジェリスト(現任) |
| 2021年 | 6月 | セガサミーホールディングス株式会社 社外取締役(現任) |

選任理由: 石黒 不二代氏は、IT企業創業者としての長年に亘る企業経営経験及びIT/DX分野の知見に加えて、上場企業の社外取締役経験により培われた企業経営に関する高い見識を有しています。また、経済産業省産業構造審議会の委員等として幅広く公益にも貢献してきました。企業経営とIT/DX分野に対する深い知見を活かし、多角的な視点から、当社の経営への指導・監督を行っていただくべく、新たに社外取締役候補とするものです。

所有株式数: 0株

Sarah L. Casanova (サラ L. カサノバ)

生年月日: 1965年 4月 6日生

学 歴: 1990年 12月 マックマスター大学大学院経営修士課程修了

略 歴:

| | | |
|-------|-----|---|
| 1991年 | 1月 | マクドナルドカナダ入社 |
| 1997年 | 1月 | マクドナルドロシア/ウクライナ マーケティングシニアディレクター |
| 2001年 | 7月 | マクドナルドカナダ マーケティングシニアディレクター |
| 2004年 | 10月 | 日本マクドナルド株式会社マーケティング本部 執行役員 |
| 2007年 | 4月 | 同社ビジネスデベロップメント部 上席執行役員 |
| 2009年 | 7月 | マクドナルドマレーシア マネージングディレクター |
| 2012年 | 5月 | マクドナルドマレーシア マネージングディレクター並びに マクドナルドシンガポール及びマクドナルドマレーシア リージョナルマネージャー |
| 2013年 | 8月 | 日本マクドナルド株式会社 代表取締役社長兼CEO |
| 2014年 | 3月 | 日本マクドナルドホールディングス株式会社 代表取締役社長兼CEO |
| 2019年 | 3月 | 日本マクドナルド株式会社 代表取締役会長(現任) |
| 2021年 | 3月 | 日本マクドナルドホールディングス株式会社 代表取締役会長(現任) |

選任理由: Sarah L. Casanova氏は、マクドナルド社において北米・CIS・東南アジアでの勤務経験を通じて国際的消費者ビジネスの知見を培い、2013年から2019年までの間、日本マクドナルド株式会社の最高経営責任者として同社の大幅な業績改善並びに成長戦略の実現に優れた経営手腕を発揮しました。消費者ビジネスにおける深い知見とグローバル企業での経営経験を活かし、多角的な視点から、当社の経営への指導・監督を行っていただくべく、新たに社外取締役候補とするものです。

所有株式数: 0株

Jessica Tan Soon Neo (ジェシカ タン スーン ネオ)

生年月日: 1966年 5月 28 日生

学 歴: 1988年 6月 シンガポール国立大学卒業 Bachelor of Arts and Social Sciences
(Major in Economics and Sociology)
1989年 6月 シンガポール国立大学卒業 Bachelor of Social Sciences (Honours)

略 歴:

1989年 6月 IBM シンガポール入社
2002年 10月 IBMグローバルサービス Networking Services Asia Pacific ディレクター
2003年 10月 マイクロソフトOperations Asia Pacific and Greater China Regions ジェネラルマネージャー
2006年 5月 シンガポール国会議員 (for the East Coast Group Representation Constituency) (現任)
2008年 7月 マイクロソフトシンガポール マネージングディレクター
2011年 7月 マイクロソフトAsia Pacific Enterprise & Partner Group ジェネラルマネージャー
2013年 7月 マイクロソフトシンガポール マネージングディレクター
2017年 4月 SATS Ltd. 社外取締役 (現任)
2017年 5月 Capital and Commercial Trust Management Limited 社外取締役
2017年 6月 ラッフルズメディカルグループ Group Commercial ディレクター
2020年 8月 シンガポール国会副議長 (現任)
2020年 11月 CapitaLand India Trust Management Pte. Ltd. 社外取締役 (現任)

選任理由: Jessica Tan Soon Neo氏は、IBMやマイクロソフトでの勤務経験を通じて有するIT/DX分野の知見に加えて、シンガポール上場企業の社外取締役経験により培われた企業経営に関する高い見識を有しています。また、ビジネス上のキャリアと併行して2006年にはシンガポール国会議員に当選し、現在は国会副議長を務めるなど、幅広く公益にも貢献しています。グローバル企業におけるマネジメント経験と社会全般に対する高い見識を活かし、多角的な視点から、当社の経営への指導・監督を行っていただくべく、新たに社外取締役候補とするものです。

所有株式数: 0株

重任社外取締役の選任理由

| 氏名 | 社外取締役候補者とした理由 |
|--------------|---|
| Samuel Walsh | Samuel Walsh氏は、長年に亘り、自動車産業での上級管理職及び国際的資源事業会社の最高経営責任者として培ってきたグローバルな見識と卓越した経営能力を有しています。取締役会では豊富な事業経営経験に基づき幅広い観点からの提言・指摘等を多く行い、取締役会の議論の活性化や実効性の向上に大いに貢献しています。2023年3月期はガバナンス委員会の委員を務め、透明性の高いガバナンス体制の構築に向け、積極的に意見を述べました。同氏のグローバル企業の経営経験や資本政策・事業投資に係る見識・知見に基づき、多角的な視点から、引き続き当社の経営への助言と監督を行っていただくべく、社外取締役候補者とするものです。 |
| 内山田 竹志 | 内山田竹志氏は、長年に亘り、トヨタ自動車株式会社において時代が求めるモビリティ社会を実現し得る環境・安全技術の研究開発や、消費者が求める製品の開発を手掛けてきた経験を有しており、同社の役員として優れた経営手腕を発揮しております。取締役会ではグローバル企業におけるマネジメント経験と社会全般に対する高い見識に基づき幅広い視点からの提言・指摘等を多く行い、取締役会の議論の活性化や実効性の向上に大いに貢献しています。2023年3月期は、指名委員会の委員として、CEOを含む経営陣幹部や社外取締役の選任プロセスの透明性及び実効性の向上に向けた議論に貢献しました。これらの点を考慮し、引き続き当社の経営への助言と監督を行っていただくべく、社外取締役候補者とするものです。 |
| 江川 雅子 | 江川雅子氏は、東京大学や成蹊学園の役員としての経営の経験、グローバルな金融機関での長年の勤務経験、日本企業の経営やコーポレート・ガバナンスに関する研究を通じて培ってきた金融及び企業経営に亘る高い見識を有しています。また、日米教育委員会や財務省の審議会委員等の職務遂行など、幅広く公益にも貢献しています。2023年3月期は、ガバナンス委員会の委員を務め、透明性の高いガバナンス体制の構築に向け、積極的に意見を述べたほか、報酬委員会の委員として、役員報酬制度に関する議論に貢献しました。これらの点を考慮し、引き続き当社の経営への助言と監督を行っていただくべく、社外取締役候補者とするものです。 |

林 眞琴

(ハヤシ マコト)

生年月日： 1957年 7月 30日生

学 歴： 1981年 3月 東京大学法学部卒業

略 歴：

| | | |
|-------|----|----------------------|
| 1983年 | 4月 | 検事任官 |
| 1991年 | 4月 | 在フランス日本国大使館一等書記官 |
| 2012年 | 4月 | 最高検察庁総務部長 |
| 2013年 | 7月 | 仙台地方検察庁検事正 |
| 2014年 | 1月 | 法務省刑事局長 |
| 2018年 | 1月 | 名古屋高等検察庁検事長 |
| 2020年 | 5月 | 東京高等検察庁検事長 |
| 2020年 | 7月 | 検事総長 |
| 2022年 | 6月 | 退官 |
| 2022年 | 8月 | 弁護士登録 森・濱田松本法律事務所 入所 |

選任理由：林眞琴氏は、検事としての長年の経験により培われた、ガバナンス及びリスクマネジメントに関する高い見識を有しています。これらの経験や知見を活かし、当社経営に対する貴重な意見・助言等により、社外監査役としての職務を適切に遂行いただけると判断し、新たに社外監査役候補とするものです。

所有株式数：0株